

第126期決算公告

茨城県鹿嶋市大字光4番地
中央電気工業株式会社
 代表取締役社長 平田 敦嗣

貸借対照表(令和3年12月31日現在)

(単位：百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産		流動負債	
現金及び預金	837	買掛金	453
売掛金	59	短期借入金	2,100
原材料及び貯蔵品	589	設備関係未払金	340
前払費用	13	未払費用	551
未収入金	65	未払法人税等	38
未収消費税	6	前受金	62
立替金	0	預り金	6
その他	5	役員賞与引当金	4
		賞与引当金	0
流動資産合計	1,577	流動負債合計	3,558
固定資産		負債合計	3,558
有形固定資産			
建物	657		
構築物	65		
機械及び装置	2,814		
工具器具及び備品	8		
土地	601		
建設仮勘定	312		
有形固定資産合計	4,460		
無形固定資産		(純資産の部)	
ソフトウェア	1	株主資本	
無形固定資産合計	1	資本金	480
投資その他の資産		利益剰余金	
関係会社株式	10	利益準備金	303
繰延税金資産	526	その他利益剰余金	
その他	2	別途積立金	230
		繰越利益剰余金	2,005
投資その他の資産合計	538	利益剰余金合計	2,538
固定資産合計	4,999	株主資本合計	3,018
資産合計	6,576	純資産合計	3,018
		負債純資産合計	6,576

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 資産の評価基準及び評価方法

①有価証券

子会社株式：移動平均法による原価法

②たな卸資産：移動平均法による原価法

(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産(リース資産を除く)：定額法

②無形固定資産(リース資産を除く)：定額法

ソフトウェア(自社利用)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

③リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法を採用しております。

(3) 引当金の計上基準

①貸倒引当金

売上債権等の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

②役員賞与引当金

役員に対する賞与の支給に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

③賞与引当金

使用人に対する賞与の支給に備えるため、当事業年度に負担すべき支給見込額を計上しております。

(4) その他計算書類作成のための重要な事項

①消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 発行済株式の種類及び総数(令和3年12月31日現在) 普通株式 9,026,617株

(2) 剰余金の配当に関する事項

該当事項はありません。

3. 当期純損益金額

当期純利益 723百万円